

セレンディップ・ホールディングス(株)による (株)サーテックカリヤの事業承継に対し、優先株式の引受を実施 - 「特定投資業務」を通じた自動車産業における事業承継及び再編支援-

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、セレンディップ・ホールディングス株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：竹内在、以下「セレンディップ HD」という。）により、株式会社サーテックカリヤ（本社：愛知県刈谷市、代表取締役社長：竹内弘一、以下「サーテックカリヤ」という。）の買収を目的に設立されたセレンディップ SPC2 号株式会社（以下「セレンディップ SPC2 号」という。）の優先株式を、商工中金キャピタル株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：中西秀一、以下「商工中金キャピタル」という。）とともに引受いたしました。

サーテックカリヤは、湿式めっきを中核としためっき加工企業です。1950年の創業以来、自動車産業とともに歩み続け、めっき技術を用いて、さまざまな素材から作られる数多くの工業製品に、防錆・防食、耐摩耗性の向上など、重要な特性を付加する重要な役割を担っています。

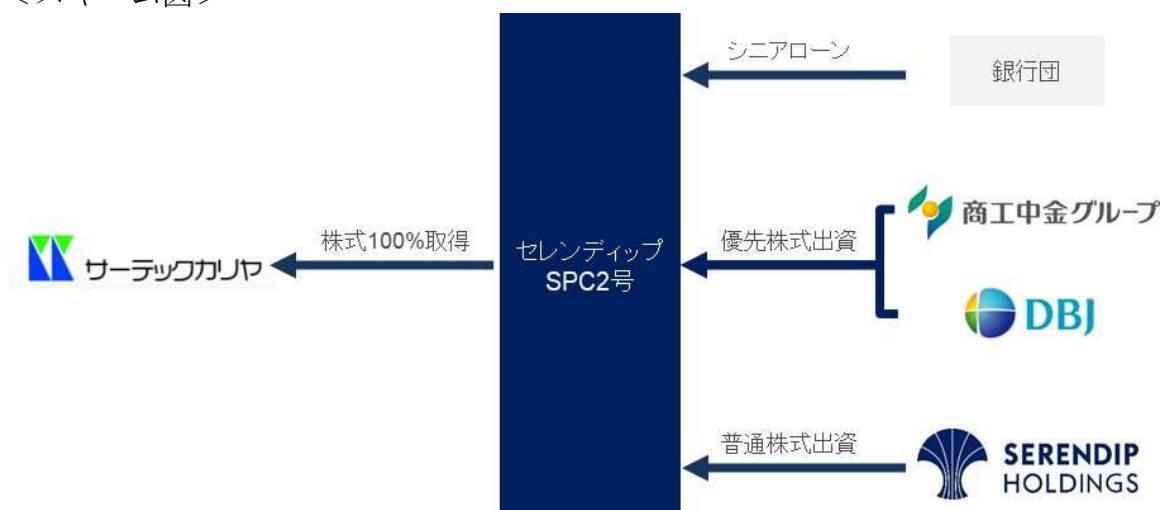
セレンディップ HD は、ものづくり企業を中心とした中堅・中小企業に対し、プロ経営者を派遣しハンズオン型の経営支援を行うことで、経営近代化と再成長をサポートする事業投資会社です。

セレンディップ HD は、サーテックカリヤについて、事業承継問題を解消するのみならず、生産体制の合理化・電動化シフトへの対応を推進することによる競争力強化及びセレンディップ HD グループとの事業・経営面におけるシナジーを実現すべく、セレンディップ SPC2 号を通じた株式の譲受を実施しました。

DBJ 及び商工中金キャピタルは、本件を通じて、サーテックカリヤ及びセレンディップ HD グループによる事業基盤及び財務体質の強化を支援していきます。なお、DBJ は、セレンディップ HD による本件のような中堅・中小サプライヤーのロールアップ型買収の推進は、不透明感が高まる我が国の自動車産業において、業界再編を通じた国内サプライチェーンの強靱化に資するものであるとして「特定投資業務（注1）」の一類型である「サプライチェーン強靱化・インフラ硬度化ファンド（注2）」を活用して支援することといたしました。

DBJ は、今後とも「特定投資業務」を通じた成長資金に係る市場の発展や地域経済の活性化、競争力強化に向けたお客様の取り組みを積極的にサポートしてまいります。

<スキーム図>



(注1) 民間による成長資金の供給の促進並びに地域経済の活性化及び我が国企業の競争力の強化を図るため、国からの一部出資（産投出資）を活用して、成長資金を時限的・集中的に供給する業務です。

(注2) 「特定投資業務」において、重要物資の安定供給確保等のサプライチェーン強靱化やデジタル技術の活用による物流をはじめとするインフラの強靱化・高度化を推進するため設置した重点投資分野です。

【お問い合わせ先】

企業金融第2部 電話番号 03-3244-1660